

平成 23・24 年度 土木学会複合構造委員会 第 12 回幹事会議事録

1. 日 時：平成 25 年 3 月 9 日（土）9:00～12:00

2. 場 所：和歌山県 ホテル浦島 会議室

3. 出席者：杉浦委員長，島副委員長，西崎幹事長，池田幹事，大久保幹事，大山幹事，奥井幹事，
斉藤幹事，下村幹事，広瀬幹事，古市幹事，松本幹事，渡辺幹事

4. 配布資料

資料 幹12-0 第12回複合構造委員会幹事会議事次第

資料 幹12-1-1 第11回複合構造委員会幹事会議事録（案）

資料 幹12-1-2 第4回複合構造委員会議事録（案）

資料 幹12-2 予算執行状況

資料 幹12-5 研究討論会について

資料 幹12-6 重点研究課題について

資料 幹12-7-1 英文HP作業分担

資料 幹12-7-2 英文HPについて

資料 幹12-8 出版関連

資料 幹12-9-3 H105300年プロジェクト小委員会

資料 幹12-9-7 H209FRPによるコンクリート構造の補強設計研究小委員会

資料 幹12-10 国際会議案内 EAPC-2013

5. 議事内容

(1) 委員長挨拶

年度最後の幹事会開催にあたり，杉浦委員長より挨拶がなされた。

(2) 平成 23・24 年度第 11 回複合構造委員会幹事会議事録(案)の確認（資料 幹 12-1-1）

広瀬幹事より，議事録案が読み上げられ，一部修正の上，了承された。

(3) 平成23・24年度第4回複合構造委員会議事録(案)の確認（資料 幹12-1-2）

大久保幹事より，議事録案が読み上げられ，一部修正した。

(4) 予算執行状況について（資料 幹12-2）

西崎幹事長より，資料 幹12-2に基づき説明があった。

- ・ 重点研究課題と委員会予算の執行状況について確認した。
- ・ 示方書委員会で改訂版コンクリート標準示方書を購入する。
- ・ 書籍等が必要な場合は，3/11までに幹事長に連絡する。
- ・ 残額は，実験等で必要な消耗品にあてることにした。

(5) 第10回複合・合成構造の活用に関するシンポジウムについて

古市幹事（シンポ委員長）より説明があり，土木学会HPに募集案内が掲載されており，受付は建築学会の処理が済む4月からとなることが報告された。

各研究小委員会の連絡幹事に、特集号のことも含め、シンポの案内をしてもらうことを依頼した。

(5) 論文集特集号について

大山幹事より、論文特集号の状況について説明があった。

- ・ 特集号の募集要項が編集調整会議で認められた。体裁を新しいものに修正する必要がある。
- ・ シンポの会告に特集号発刊の案内を記載した。
- ・ 2/26に葛西幹事より、立ち上げのメールが配信され、編集小委員会の活動を開始したことが報告された。竹原さんに委嘱状の送付を依頼する。
- ・ 今後、募集要項のHPへの掲載や投稿システムの検討が必要である。また、委員の追加について検討が必要である。
- ・ 9/9がシンポの原稿締切であり、そこから審査をスタートすることになる。
- ・ 早急に編集小委員会を開催するとともに、推薦論文の選定方針や作業マニュアル等をしっかりと整備して頂くこととした。また、第1号がよいものとなるような企画検討も依頼した。それに関し、幹事会では、投稿の呼びかけなどで協力することを確認した。
- ・ 各小委員会の連絡幹事は、小委員会で特集号を意識して活動してもらうことを説明するとともに、第1号に貢献できることがあるか確認し、第1回の幹事会で報告してもらうこととした。

(7) 研究討論会について（資料 幹12-5）

西崎幹事長より説明があり、300年プロジェクト委員会より研究討論会を企画したいとの提案があったことが報告され、企画は了承された。

- ・ 研究討論会の担当は松本幹事にお願いした。
- ・ 申請書の締め切りは3/15であり、事前に幹事会メールに流してもらうこととした。

(8) 重点研究課題について（資料 幹12-6）

西崎幹事長より、300年プロジェクトで申請したことが報告された。

(9) 英文HPについて（資料 幹12-7-1, 幹12-7-2）

西崎幹事長より、英文HPが開設されたことが報告された。

- ・ 連絡幹事より、現在活動中の各小委員会に英文原稿の作成を依頼する。作成された原稿については、HP担当の斉藤幹事に送ることとした。
- ・ 英文HPの間違いなどに気づいたら斉藤幹事まで連絡することとした。

(10) 出版関係（資料 幹12-8）

西崎幹事長より説明があり、出版状況について確認した。

- ・ 複合構造レポート01の在庫を土木研究所の方に引き取ることを、委員長であった上田先生と相談することとした。

(11) 小委員会報告審議事項（資料 幹12-9-3, 12-9-7）

H101 複合構造標準示方書小委員会

渡辺幹事より、2014年出版・講習会に向け検討を進めていると報告があった。

H104 東日本大震災被害調査小委員会

渡辺幹事より、2/27に最終委員会が開催されたとの報告があった。

- ・ 被害分析の検討が遅れているが、報告書の完成度は90%である。
- ・ 講習会については、7月末までにH210委員会と共同で開催する方向で調整中である。

H105 300年プロジェクト小委員会

古市幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ 重点研究課題へ申請を行った。
- ・ 研究討論会を企画することとした。なお、一般講演への応募もする予定である。これらについては、3/13の幹事会で調整する。
- ・ 重点研究課題にはずれても、何らかの活動は継続していく方向である。

H180 FRP 水門技術ガイドライン作成小委員会

西崎幹事より、活動状況の説明があった。

- ・ 委託者からの原稿について検討をしている段階で、次回幹事会で原稿が提示され、内容の方針について審議頂く予定である。

H206 複合構造ずれ止めの性能評価法に関する調査研究小委員会

渡辺幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ 予算配置に対するお礼があった。
- ・ 実験を3月末に実施する予定であり、示方書等に反映させたいとのこと。
- ・ 実験日時を幹事会に案内することとした。

H208 FRP 複合構造研究小委員会

西崎幹事長より、活動状況の報告があった。

H209 FRP によるコンクリート構造の補強設計研究小委員会

西崎幹事長より説明があり、2期目の第1回委員会が開催されて、活動が開始されたことの報告があった。

H210 複合構造を対象とした防水・排水技術研究小委員会

特になし。

H211 FRP と鋼の接合方法に関する研究小委員会

大久保幹事より、活動状況の報告があった。

- ・ 報告書を各WGで作成中であり、6,7割が作成されており、今後委員会で審議する予定である。
- ・ 2013年内に報告会を開催する予定である。
- ・ 委員会終了から報告会までの期間が長いため、次回幹事会に委員長に出席頂き、状況を説明してもらおうとともに、延長の申請をしてもらうことにした。

H212 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

斉藤幹事より、活動状況の説明があった。

(12) その他

- ・ 西崎幹事長より、資料 幹12-10に基づき、国際会議について紹介があった。
- ・ 次回幹事会は、新体制となるため、追って連絡される。

以上 (記録・文責：斉藤)